



学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和4年11月30日
第8号

12月

「三つの幸せ」

副校長 長谷川 亜紀子

落ち葉が散り敷く時節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

11月半ば、「花と緑のボランティア」の方々が正門の階段脇を整地して花壇を作り、そこに花苗をたくさん植えてくださいました。花苗は、ボランティアの方がご自宅で種から育ててくださったものだということです。「学校を花でいっぱいにしたい」とおっしゃっていたことを思い出します。季節が移れば、子どもたちを毎日花が出迎えてくれることでしょう。丹精込めて育てられたきれいな花と、その花を見て笑顔になる子どもたちの姿が目に浮かぶようです。

先日、人間には「三つの幸せ」があるという話を聞きました。

一つ目は「してもらう幸せ」です。わたしたちは誰かに（家族や友達、周囲の人などに）優しい言葉をかけてもらったり手伝ってもらったり、何かをしてもらうと嬉しくなります。これが「してもらう幸せ」です。

二つ目は「できる幸せ」です。字が書けるようになった、一人で自転車に乗れるようになった、泳げるようになったなど、人によって、子どもだけでなく大人にもいろいろあると思います。できなかつたことが自分でできるようになることはとても嬉しい、達成感があり、自信も持きます。

三つ目は「してあげる幸せ」です。これは一番大事で、最高位の幸せです。「誰かが困っていたら助ける」「友達が一人でいたら、声をかけて一緒にあそぶ」など、他人に「してあげる幸せ」です。誰かに何かをしてあげれば、その人は喜び、笑顔になって「してもらう幸せ」を感じます。その姿を見ることで、自分自身は「してあげる幸せ」を感じて、同じように幸せな気持ちになります。そして「してあげる幸せ」を感じる優しい人の周囲には、いつのまにか人が集まってきます。「してもらった人」「してあげる幸せを感じる自分」「まわりに集まってきた人」、たくさん的人が幸せになる「してあげる幸せ」が最高の幸せといえます。

後期になり1か月半ほど経ちました。子どもたちが今までに蓄えた力を発揮して成果を見せてくれるのが、これからの中です。子ども一人ひとりが目標を立てて自分の力で「できる幸せ」を実感できるように、またたくさんの人が「してあげる幸せ」を感じることができるような朝比奈小学校であり続けてほしいと思います。今後もご家庭と力を合わせ、地域の方のお力添えをいただきながら、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいきます。引き続きご理解・ご協力よろしくお願ひいたします。